

特集 1

11月17日(土) 文化センター リニューアルオープン!!

問▶文化センター(☎76)1515)

約1年にわたる休館を経て文化センターがリニューアルオープン。マツバホールやプラネタリウムはより良い性能を備えて生まれ変わります。ホールの耐震化・バリアフリー化によって、より安全・安心になった他、ものづくりスペースを新たに設置。多くの皆様のご来館をお待ちしています。



安城市出身で、日本を代表するピアニストである後藤正孝さん(左)と田村響さんが、ピアノを選定しました



◀選定時の様子は市HPでも紹介しています



音響反射板を新しくしたステージ
イメージ

生徒達は素晴らしいホールでスタインウェイピアノを弾くという貴重な経験ができるんですね！楽しみです。



POINT!

スタインウェイのピアノを導入

毎年マツバホールでピアノ教室の発表会をしています。改修後はどんなふうになりますか？

ピアノ教室
「ドルチェの会」主宰
天野さん(今池町)



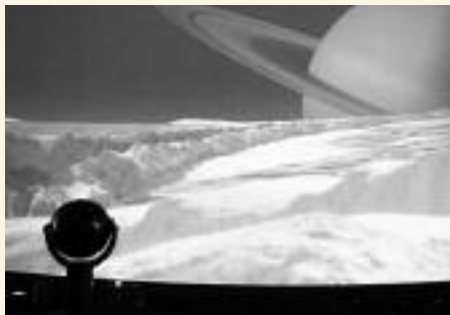
マツバホール、こう変わった！

マツバホールは、多目的ホールとしてこれまで公演や発表会等で多くの皆さんにご利用頂いてきました。今回の改修により、より良い音響性能を持つホールに生まれ変わりました。

天井には波型の拡散板を設置。壁も細かく段差をつけ、音がより均等に拡散するよう工夫しています。新たな舞台音響反射板の導入でより良い響きが伝わるようになりました。また、木を基調とした壁に間接照明を設置し、温かみの感じられるホールになっています。

目玉は、世界中の有名ホールに置かれるグランピアノ、スタインウェイD-274を導入したこと。発表会や音楽公演の他、ホールでのコンクール対策練習に活用できます。音色や響きをお楽しみください。

新プログラム「安城 星と水の物語」より。
安城の上空から宇宙空間へ！



実際に見る明るさに近い星を見ることが出来ます。

安城のプラネタリウムには、僕が幼い頃に行ったきり。どんなふうになったのかなあ。

南川さん(小堤町)



新プラネタリウムは、傾斜型と水平型の複合ドームスクリーン。より星に近づいた感覚が味わえます。また、国内で数例しかないナノ・シーム工法を用いたスクリーンには継ぎ目がなく、美しい星空が広がります。椅子には、両肘掛付きでゆったりとした座りごころのリクライニングシートを採用しています。

放映機器は、開館以来初めての更新。光学式とデジタル式を合わせたハイブリッドシステムです。特に光学式は、約1億個の星を一つ一つ点として再現でき、安城仕様として、星の等級ごとに明るさを調整できる機能を搭載しました。

プラネタリウム、こう変わった！

POINT!

リニューアルに合わせ、壮大なスケールの新プログラム「安城 星と水の物語」を制作しました

ご期待ください 市長 神谷学

プラネタリウムのリニューアルを決めてから3年の歳月をかけて制作した新プログラム「安城 星と水の物語」。いよいよ皆さんにお披露目できることに、とてもワクワクしています。郷土の偉人、都築弥厚の用水計画のもと、石川喜平は星空を頼りに測量し、後の明治用水開削の道筋を作りました。そんな安城を潤す「水」の歴史と宇宙のつながりを描いた壮大なドラマです。鑑賞中、身体が宇宙を縦横無尽に飛び回るような感覚に驚かれるかもしれません。お子さんから大人まで誰もが楽しめる自信作です。



パパ、絶対連れてってね〜

OK!



その他にも、左記のような新しい部屋の設置や設備の更新を行っています。

ものづくりを楽しむ

ファブスペース誕生

Fab Space教室には、レーザー加工機や3Dプリンタを導入。これらのデジタル工作機器を使って、市民の皆さんに自由な発想でものづくりを楽しんでいただけることを期待しています。プログラミング等の学習もできるように各種講座を開講する予定です。

市HPで詳細が確認できます



「ファブ」には「ファブ리케이션」(つくること)等の意味が込められています

耐震化・バリアフリー化

耐震化対策として、天井の落下の恐れがあるマツバホールの客席天井を改修した他、車いすを利用する人がホールの前席に行けるよう、ホール横の階段に昇降機を設置しました。また、ホールの客席照明をはじめ、各会議室やロビー等の照明設備をLED化しました。

文化センター リニューアルオープンイベント

リニューアルオープンセレモニー

17日(土)午前11時

要整理券

新しくなった文化センターのお披露目式。施設紹介の他、グランドピアノを選定した田村響、後藤正孝によるピアノ演奏もあります。



©武藤章

年文化庁長官表彰、市民栄誉賞受賞

田村響

1986年生まれ。篠田中学校卒業。2007年ロン＝ティボー国際コンクールピアノ部門第1位、2008市民栄誉賞受賞



©三浦興一

ト国際ピアノコンクール第1位、市民栄誉賞受賞

後藤正孝

1985年生まれ。安祥中学校卒業。2009年愛知県芸術文化選奨新人賞受賞、2011年フランチ・リス

プラネタリウム

要整理券

最新設備を備え、生まれ変わったプラネタリウム。オリジナル番組「安城 星と水の物語」と「今夜の星空生解説」を2日間限り、無料上映します。

17日(土)・18日(日)

17日(土)	「安城 星と水の物語」正午、午後2時30分・4時30分 「今夜の星空生解説」午後1時・3時30分
18日(日)	「今夜の星空生解説」午前10時、正午、午後2時・4時 「安城 星と水の物語」午前11時、午後1時・3時

※いずれの内容も30分。

ダジック・アース

要整理券

球体に地球や惑星を映し出して科学を楽しむ、京都大学が中心となって進めるプロジェクト。



17日(土)・18日(日)

17日(土)	午後0時30分・3時
18日(日)	午前10時30分、午後1時30分・3時30分

※各回30分。



アキラボーイとタヌキくんのデジタルショー

要整理券

最新のデジタル映像技術を使用した、アニメーションと芸人の掛け合い漫才。

17日(土)・18日(日)

17日(土)	午前11時、午後1時10分・4時10分
18日(日)	午前10時40分、午後0時40分・2時40分

※各回30分。

安美展グリーンリボン賞受賞作品展

23日(祝)まで

昭和21年から続く公募型美術作品展覧会「安美展」。最優秀賞に相当するグリーンリボン賞の歴代受賞作品のうち、市民ギャラリーで所蔵する22点の平面作品を一堂に集めました。

創作ものづくり工房

要整理券

17日(土)午前11時を初回とし、各回30分、各10回

ファブ スペース Fab Space教室で「紙のサッカーボールをつくろう!」「コインの消える貯金箱をつくろう!」の2講座を開講します。(中学生以下対象)

茶会

要前売券

18日(日)午前10時～午後3時

安城茶友会主催。呈茶料300円。

その他にも市民ステージ等、多数のイベントを用意しています。お楽しみに!

各イベントの整理券・前売券について(いずれも先着順)

【整理券】①リニューアルオープンセレモニー ②プラネタリウム/ダジック・アース/アキラボーイとタヌキくんのデジタルショー 【前売券】③茶会
整理券配布・前売期間 11月10日(土)～16日(金)(13日(火)を除く)午前9時～午後8時30分(16日は

午後5時まで)
整理券配布・前売場所 市民会館(②は当日文化センター事務室入口前のイベント本部でも配布。③は当日会場前でも販売)
整理券配布枚数 ①→一人3枚まで ②→各一人4枚まで

【整理券】創作ものづくり工房
整理券配布日時 11月17日(土)開館後
整理券配布場所 文化センターイベント本部

問▶ 市民会館 (☎75)1151)